

ひろば大代

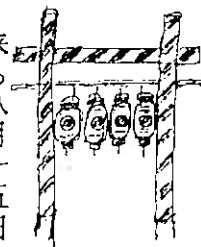
NO.216

大代公民館

第十二回「都市とふるさとを

結ぶ交流会」開催のご案内

大代高山会



来る八月十五日（金）のお盆に左記の要領で開催が決定しましたので、ご案内致します。

一、公民館広場集合 午後三時

一、A班大嶽城跡登山 午後三時十分

（雨天の場合 宗通寺見学）

B班大代小見学 午後四時十分

一、開会行事 午後四時十五分

四時三十分

一、交流会（焼肉）午後四時三十分

六時三十分

一、カラオケ 午後六時三十分

八時

一、盆踊り 午後八時三十分

十時三十分

尚、焼肉会へ参加の方で小学生以上

は一人につき、五百円の参加費が必要です。多数のご参加をお待ちしております。

第六回関西高山会総会を終えて

関西高山会会長 田辺正義

今度、関西高山会総会に多数の方々大代から八名、東京から一名の方においでいただきまして誠に有難うございました。幹事一同を代表しまして、深く感謝申し上げます。

久しぶりに懐かしい顔をあちこちに拜見して、私自身いささか興奮いたしました。たとえ年に一度だけのことも、故郷を同じくする者が一堂に会して言葉を交わすことができるのは、かけがえのない貴重な機会ではないかと存じます。

郷土愛などと言いますと、いささかどころか、大いに恥ずかしく素面では口に出すことができないことのように言われておりますが、本当はとも大切なことだと思えます。自分を育ててくれた故郷の人々と自然を愛することができなくて、何か他のもの、他の人

を愛することができるとは、世の中はなんでも合理的に引きずられ、交通機関やマスメディアの発展ということもあり、年々郷土の文化、郷土の特色が失われていくように思われるのは誠に残念なことです。

とかくせちがらい世の中ですが、年一回の総会に出席願ひ、つかの間でも子ども頃の気持ちにかえって思う存分、心を解放していただくことによつて、明日の社会に立ち向かうための英気を養っていただけ総会であることを期待します。

われわれ幹事一同、少しでも楽しい一時を送っていたためイベントを毎年企画しております。

今回はジャッキー・藤田&つや子のプロ手品。明治・大正・昭和・平成の四代に渡って元気にテニスをされています八十八才の仲西様の健康のあり方郷土の誇りでもあります田中公道氏のテノールの歌、そして盆踊りで終了できましたこと心から感謝しております。来年の総会もさらに郷土愛のために、多数ご参加下さいますことを願ひします。

興味を呼ぶ懇親会に配慮して
関西高山会事務局長 中本 弘

恒例の関西高山会総会と引き続いて行なった懇親会が盛会のうちに終了したことを先ず報告します。

総会も六回目ともなればマンネリになりがちである。それを打破するためにはどうするか。役員ともども頭を悩ますところである。本年から田辺会長のもとに関西高山会も新体制になり、本年出席された方々が来年も必ず出席すると思うようにするにはどうしたらよいかである。その企画・運営がキーマードの一つ、新鮮味を出し、なかなか味なことをやるわいと印象づけるために、会長をはじめ役員が知恵を出した。

そこで今一番の関心事は何だろうか。それは健康問題ではないか、いかに健康で長生きするか、そのためには高齢者であっても自分にあつたスポーツをし、かくしゃくとされている方を会場にお呼びする。

次になにわ・大阪名物の笑いとおモアとして手品を取り入れて会場を盛

り上げてもらう。最後に出席者全員がふる里大代の盆踊りをし、少し早いが先祖供養をしよう。この三本立てで構成した。

また三時間余りの懇親会はゆっくり間をおき、出席者がお互いにテーブルをかこんで懇談する時間を出来る限り取るようにした。その結果、八十八才の米寿を迎えられた仲西様は、自分の趣味であるテニスを通じて健康を保っておられ、「継続は力なり」何か自分の体にあつた運動を一つでも二つでも取り入れることが大切であると言われた。

次にプロの手品を披露された藤田様は、懇親会など比較的狭い会場での手品はそのネタがばれそうでやりにくいと云いながら、プロの芸をいかにうまく発揮され、最後に宴会で活用される簡単な手品も教えてもらった。

最後に渡大代高山会会長の盆踊りの「くどき」に合わせて出席者全員による手振り身振りの盆踊りである。田辺婦人会長が一生懸命「くどき」をする会長の頭上にカラ傘ならず、日傘をさしかけ、息のぴったりあつたところで

の「くどき」に合わせて参加者全員が輪になって（和になって）踊る姿は、いづれの顔も満足だという気持ちに満ちあふれていた。

ある本に「人生とは一日一日の感激・成功の積み重ねである」と書かれたことを読んだことがある。この六月八日の思い出を参加者の頭に少しでも残していただければ成功である。

来年の総会は六月十四日です。役員一同お待ちしております。

（紙面の都合で一部割愛させて頂きました）

関西高山会総会に出席して

— 恥ずかし乍らの巻 —

植松 渡 吉正

六月八日、二年振りに関西地区の皆さんにお会いすることが出来た。

今回は田辺正義さんが会長になられて初めての会である。私はどうしても出席せねばと前日から上阪して待機していた。ところが前夜、旧友と浪速の水を飲み過ぎて翌朝ホテルのベッドでの目覚めで、下入れ歯が無いことに気が付き大騒動（部屋中、ごみ箱まで何回



となく探しあちこちへ電話もかけた) 結局は出て来なかった。(さては夜中トイレで無意識の用達と一緒に流してしまったのか) 飲ん兵衛のいつもの三味であった。

開会日は定刻より一時間半前に会場(北区「新北京」中華料理店)へ到着。大代の皆さん(七名)を待ち受けた。揃った処で記念撮影に入り、総会での挨拶を終えて懇談会に移った。

懐かしい顔々々。二年前とほとんど同じ顔触れだった。出席者は六十名位。私は各テーブルへ飲み物を注いで廻って談笑、その間スナップショットも忘れずに終盤を迎えた。

愈々私の出番である。中本弘事務局長の要請に答える為に恥ずかし乍ら悪声で生まれて初めての盆踊り口説き、その上、下入れ歯の無い口でカンニングペーパーを見ながら差し掛けられた蝙蝠傘の下で、マイク片手に「もろたよーこの傘もろたアドッコイセエーコリヤセー」誰もどなたも踊りをたのむ」続いて入る『大家城山落城悲話』は二・三番まで口説いたのだらうか? 後は踊りの輪へ駆け込んで仕舞

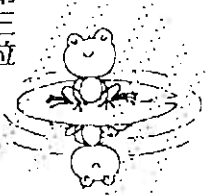
った。

それにしても大胆というか、勇敢というかアルコールの勢で外間も恐れず挑戦した事を電車の中で想い出し乍ら冷や汗して帰途に着いた。

盆にゃあ戻っちゃんさいよ!
待つとるでなァ!

大代分団ポンプ操法第三位

上飯谷 原田守男



六月十五日大田市消防ポンプ操法大会があり、二十分団内で大代分団は第三位、良い成績で団員一同喜んでいます。

私四十九才は大変な一カ月でありました。二十代・三十代の人達の中に入り、動作をするという事は大変な事です。

若者は一家の働き手として遠方に仕事を求めて出て行かなくてはならない現状があります。大田・江津・温泉津・川本・仁万といったところです。

視点を少し変えて考えて見ますと大

代町は縦に長く、奥に深くという地理的な事が問題で考えさせられる所です。

県道沿いの川がありますが、一步奥に入りますと水利の分らない所が多く見られます。私も輸送車で巡回して見ますにこの地域はどこに水利があり、どこにポンプを設置すればよいか考える所です。と言うのも平日の八時から夕方五時位までは団員五十六名いる中で五く六人と言う日がないとも限らない時があると思われれます。

火災は何時どこで発生するか分かりません。発生班の団員がいな場合水利がわからないので、その為にも水利標識の設置が早急に必要になると思われれます。消防後援会費を年間一戸当り納めているわけですが、それを有効活用して年に二基から三基の設置を節に願うことであります。

今の消防設備は輸送車をはじめポンプ備品に至るまで市の財産であり、それを管理、有事の時は消防団員であるがゆえ持ち出し消火活動がでできる特権を与えられていると思えます。

まずは第一に火の元の点検と火の取

扱に注意し、大代町から火災を出さな
い様に、町民全員が安心して生活出来
るように一人一人が気を付け声をかけ
あって火災のない大代町でありたいと
思います。



少年の頃の追憶

大田市久手町 原田萬里

今日は畦畔の草刈りをした
岸がいやに高い

耕地整理をした分だけ高い

私が少年だった頃よりは

田圃は広くなったが

数が少なくなった

今日も畦畔の草刈りをした

近頃は畦塗りをしない

私が少年だった頃は

農繁期休業があつて

兄弟姉妹が競つて

畦豆を植えたものだ

今日は田の草を取る

稲の根に太陽エネルギーを
与える人間の知恵

私が少年だった頃

ちがやの新芽で裸足で

苗持ちをする足裏を刺した

今日は畑のほとり刈り

昔のままの地肌が見える

私が少年であつた頃

きのみの木があつた(油桐のこと)

冬は納屋で実を牛に踏ませ

俵にして売っていたけ

今日もほとり刈り

種々の作物を作つたこの畑

私が少年だった頃

秋の夜長に松明燃やし

手間がいししながら夜畑を打つ

それは麦蒔きの下拵えだった

畑の岸に腰を下ろし

遙か遠くの山々を見る

私が少年だった頃

節分の頃大田植えの

相談会で家々の順が決まっていた

今はその風習も廃れた

* 七月行事予定 *

◆1日(火)編集委員会

◆3日(木)Mリン稲作講習会

◆13日(日)グランドゴルフ大会

公民館広場で午前8時半

◆17日(木)石清水八幡宮例大祭

田植囃奉納

◆22日(火)連合自治会

★——★おしらせ——★

◎公民館より

先日、寿会の皆様により草刈り奉仕
をして頂き、公民館周辺がとてまきれ
いになりました。厚く御礼申し上げます。

◎社協大代支部より

植松 後藤千代乃様から
香典返しにかえ金一封の御厚志を頂
きました。厚く御礼申し上げます。